

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	06	01	0402	地域スポーツ支援事業費	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-4	スポーツの振興			
	施策	1	生涯スポーツの推進			
目的	地域スポーツ（生涯スポーツ）の支援を行う。					
対象	花巻市体育協会、花巻市スポーツ少年団本部、総合型地域スポーツクラブ、実行委員会等					
意図	地域スポーツ（生涯スポーツ）の普及、健康増進、体力向上を図る。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○花巻市体育協会 地域スポーツ振興事業補助金（総合型地域スポーツクラブ等活動支援） ○花巻市スポーツ少年団本部活動支援 ○猿ヶ石川下りアドベンチャーレース実行委員会の補助金の交付						
市民参画の有無 【 】						
市民協働の形態		<input type="checkbox"/> 共催 <input type="checkbox"/> 後援・協賛		<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会 <input type="checkbox"/> 補助・助成		
		<input type="checkbox"/> 事業協力・協定 <input type="checkbox"/> 委託				
	活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	体育協会及びスポ少本部主催のスポーツ教室等の実施回数	回	計画	150	150	150
			実績	150	320	
②	スポーツ少年団本部への登録者数	人	計画	2,400	2,400	1,850
			実績	2,280	2,246	
③	猿ヶ石川下りアドベンチャーレースの参加者数（出艇数）	艇	計画	100	100	100
			実績		105	
	成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	体育協会及びスポ少本部主催のスポーツ教室の延べ参加者数	人	目標	3,000	3,000	3,000
			実績	3,130	6,196	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	<input type="radio"/> 目標値より高い		<input type="radio"/> 概ね目標値どおり		<input type="radio"/> 目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
市体協体育振興事業及びスポーツ少年団本部事業の支援により、企画事業数及び参加者数が増えてきている。 スポーツ少年団本部登録者は、少子化により減少しているものの、近年、市体育協会が魅力あるスポーツ教室を開催しているため、延べ参加者数は増加している。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括	
スポーツ基本法が制定（平成23年8月23日施行）されたことに伴い、平成24年3月30日付けで、スポーツ基本計画が策定された。 スポーツ教室等は、市体育協会との事業のすり合わせを行い連携を深めているため、魅力ある教室や講習会等の回数を増やしていったる最中で、さらなる推進が見込まれる。 国がスポーツ基本計画を策定し、①子どものスポーツの機会の充実、②ライフステージに応じたスポーツ活動の推進、③住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備等が政策目標として掲げた。このことにより、より一層、スポーツ環境の整備を図り、市民の多様化するニーズに対応したスポーツ教室等の開催につとめながら、スポーツの機会の充実とスポーツ活動の推進を図っていかねばならない。	

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	01	0402	地域スポーツ支援事業費

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		25,028	25,490		462
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	25,028	25,490		462

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部経営方針における目標

地域スポーツの推進

事業開始の背景・経緯

旧法：スポーツ振興法の規定に基づき、平成12年9月に文部大臣告示としてスポーツ振興計画を策定。その中で、生涯スポーツ（現、地域スポーツ）社会の実現のため、子どもの体力の向上方策や総合型地域スポーツクラブ設立の全国展開を行ってきた。その後、平成23年8月、スポーツ基本法を制定し、平成24年3月に、スポーツ基本計画を新たに策定。

事業概要

- 花巻市体育協会 地域スポーツ振興事業補助金（総合型地域スポーツクラブ等活動支援）
- 花巻市スポーツ少年団本部活動支援
- 猿ヶ石川下りアドベンチャーレース実行委員会の補助金の交付

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

市体協に企画運営の専任職員を配置し、市民ニーズの高いスポーツ教室等の企画を実施している。さらに魅力ある講習会等を行い市民の健康増進につなげていきたい。
スポーツ少年団本部については、事業の見直しを図り、魅力ある活動を促していきたい。
総合型地域スポーツクラブ等については、積極的な支援を行うために、さらに連携を深めていかなければならない。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 スポーツ振興課 担当係長 菅 史 内線 293

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○地域スポーツ振興事業補助金 24,840,000円

事業主体 一財 花巻市体育協会

事業概要

- スポーツ大会開催、各地区体協、各種競技団体への補助
- 各種スポーツ教室の企画、運営（講師派遣）⇒小学生等のスポーツの普及、振興
陸上教室、バレーボール教室、ハンドボール教室等
- 総合型スポーツ教室の企画、運営⇒生涯スポーツの普及、市民の健康増進
シェイプステップ教室、パワーヨガ教室等
- プロ（トップ）スポーツ観戦支援事業補助

事業費内訳

スポーツ大会開催費	3,448,000円	(市民体育祭、各地区協、各競技会)
スポーツ教室開催費	2,413,000円	
スポーツ観戦事業	200,000円	
国体、県民大会関連費	150,000円	
人件費	16,785,000円	(4人分)
事務費等	1,844,000円	

○スポーツ少年団本部事業補助金 500,000円

事業主体 花巻市スポーツ少年団本部

- ・H27は、75団体（野球、サッカー、バスケットボール等）加盟
- ・登録料 指導者：@1,200円 団員：@500円

	H24	H25	H26	H27
団体数	81	79	78	75

事業概要

- 指導者育成を図る
スポーツリーダー養成講習会、指導者講習会への派遣
- 選手強化、競技の普及を図る
スポーツ少年団大会（野球、ソフトボール等）への補助

事業費 2,363,000円（県登録費1,161,000円、事業費（大会、研修等）865,000円、事務局費337,000円）

※収入のうち各団からの登録料1,430,000円

○猿ヶ石川下りアドベンチャーレース実行委員会負担金 150,000円

- ・8月16日開催
- ・参加申込定数 105艇 参加費 5,000円/艇

事業費 740,000円（参加賞等494,000円、スタッフ弁当70,000円、借上料130,000円、その他46,000円）

※収入のうち参加料等633,000円（参加料525,000円、ボートレンタル料108,000円）